

新年明けましておめでとうございます。

— 2020年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。 —

新年、明けましておめでとうございます。皆様もよい年をお迎えのことと存じます。

神宮前歯科クリニックは、平成22年1月4日に、ここ円山神宮前に開院し、お陰様で11周年を迎えることができました。

当院も年々、ご来院いただける患者様が増え、皆様には心より感謝申し上げます。



昨年は、大坂なおみ選手が全豪オープンで優勝しアジア選手として男女初の世界ランキング1位。陸上のサニブラウン・ハキーム選手が男子100メートル決勝で9秒97の日本新記録をマーク。渋野日向子選手が全英女子オープンで初優勝。ラグビー・ワールドカップが日本で開催され、日本代表は予選リーグ4戦全勝で初の8強入り。八村塁選手が日本人として米プロバスケットボール協会(NBA)のドラフトで初めて1巡目での指名。そんなスポーツで快挙を成し遂げる一方で、衝撃だったのはイチロー選手の引退でした。一年を振り返るとあっという間ですが、彼らの活躍をみると、その都度私もくすぐられるように頑張んなきゃ！って思います。そして頑張んなきゃって事は、頑張れる体力、精神力、行動力を身につけなきゃダメなんですよね。人生いいことばかりじゃないですから、いいことが少しでも起きるように日々努力をし、そのタイミングに備えて準備することがいかに大切かって、年齢

を重ねるたびに感じるようになりました。チャンスは、追いかけてばかりいてもやってきません。チャンスを見つけられるように準備することがいかに大事か。コツコツと精進ですね。来年も充実した一年になるよう、今年一年準備して頑張りたいと思います。

私は、米国インプラント学会認定医、審美歯周外科認定医、かみ合わせ認定医、歯科エックス線優良医に加え、国内のインプラント学会の専門医を取得しております。スタッフも、常に一生懸命勉強し、知識、技術の向上を目指し、神宮前歯科クリニックに貢献をしてくれています。皆様からのお褒めの言葉やお叱りの言葉、励ましの言葉を頂戴し、まだまだ不十分なことがたくさんありますが、すべて、自分自身への気づきとして頂戴しております。これを感謝の意味として、これからも私たちが皆様にどうお答えしていくか、精一杯、精神誠意の心情をもって、研鑽を積み質の高い歯科治療ならびにサービスとしてご提供していくことだと考えております。今後も多くの患者様に喜んでいただけるよう治療してまいりますので、どうぞ今年も何卒宜しくお願い申し上げます。

今年の私の目標は、「清」「熟」「感」としました。

「清」：清らかに穏やかに整然と。

「熟」：成熟期の初心者マーク40代。今まで得た経験・知識を本物にしていく。

私にとって、20～30代はがむしゃら期。40～50代は成熟期。60～70代は整理期。

「感」：感動できることをしよう！

2020年は、子(ね)年で干支の始まり年ですね。子宝の意味があるそうですが、繁栄の年ともいわれています。経済だけでなく世の中も盛り上がることでしょう。

私もあやかりながら今年一年頑張ります。



医療法人社団信昌会 神宮前歯科クリニック

理事長 工藤 昌之